

## 目次

序文 千玄室	2
聞き書き 茶湯の道	7

## 第一章 お道具草紙

一、はしぶみ	22
二、圓悟と密庵	32
三、無準師範	44
四、虚堂の墨蹟	51
五、茶器	58
六、有為転変	69
七、鈍太郎	77
八、みほつくし茄子	84
九、卯花壻	96
十、水指あれこれ	105
十一、こぼれだね	113

## 第二章 十牛図私解

一、尋牛	124
二、見跡	133
三、見牛	141
四、得牛	150
五、牧牛	158
六、騎牛帰家	165
七、忘牛存人	173
八、人牛俱忘	181
九、返本還源	190
十、入塵垂手	199

## 第三章 会記

一、会記というもの	210
二、絵入り茶会記	219
三、口切	230
四、歳暮	242

## 第四章 折り折りの記

一、茶の文字	252
二、無茶の茶	261
三、数奇者と数寄者	269
四、棗の茶	277
五、すぎ来し方	284

あとがき	296
------	-----

新版あとがき 濱本英輔	298
-------------	-----